

J A南彩中期3か年計画アクションプラン令和6年度を振り返って

（前中期3か年取組み結果）

長期ビジョン（経営戦略）	○地域農業戦略の見直し・実践により農業所得の向上につとめます。 ○組合員・地域住民のくらしを守るため、総合力を発揮して各種事業活動を通じて総合的な支援を行います。 ○総合事業性を発揮するため、J A経営健全性の確立につとめます。
--------------	--

●農業者の所得増大・農業生産の拡大への挑戦

重点施策（主な取組み）	具体的な行動・目標		具体的な行動・目標	担当部署
	令和6年度	令和6年度取組実績	中期3か年取組実績合計	
①担い手資金支援 J A南彩独自の助成事業（J A南彩農業振興支援事業 農業振興目的積立金7,500万円）	●新規就農者支援事業 ●園芸栽培振興支援事業 ●労働力軽減支援事業	●新規就農者支援事業 200万円 ●労働力軽減効率化支援事業 17万円 ●担い手要望支援事業 360万円	●新規就農者支援事業 601万円 ●労働力軽減支援事業 391万円 ●担い手要望支援事業 582万円 ・3か年助成金総額 1,574万円	営農支援課
・新規就農者支援事業 ・園芸栽培振興支援事業 ・労働力軽減支援事業 （助成金額600万円×3か年＝1,800万円）	・助成金総額600万円 （3か年計1,800万円）	・助成金総額577万円 （3か年計1,800万円）		
②担い手経営体への労働力確保対策 （無料職業紹介事業） ・無料職業紹介所・J A南彩あぐりサポート ・梨栽培サポーター・J Aグループさいたま求人広告サービス「農業ジョブ」・援農ボランティアの活用	●求人・求職者募集 ●求人掲載申込募集 ●援農ボランティアの紹介	●求人・求職者募集 ●求人掲載申込募集 ●援農ボランティアの紹介	・J A南彩あぐりサポート 求人登録49件 求職登録54人 採用42人 ・J Aグループさいたま求人広告サービス「農業ジョブ」 求人登録58件 求職登録329人 採用75人 ・（新規）デイワーク 求人登録159人 求職登録195人 採用132人	営農支援課
・J A南彩あぐりサポート 求人登録36件・求職登録39人	・J A南彩あぐりサポート 求人登録36件 求職登録39人 採用33人（累計） ・J Aグループさいたま求人広告サービス「農業ジョブ」	・J A南彩あぐりサポート 求人登録49件 求職登録54件 採用42人（累計） ・J Aグループさいたま求人広告サービス「農業ジョブ」 求人登録19件 求職登録113人 採用26人 ・デイワーク 求人登録159人 求職登録195人 採用132人		
③生産者の所得増大に向けた販売強化	●新規作物提案・作付拡大	●新規作物提案・作付拡大	業務用米85ha （令和4年度比較14ha増） 飼料用米等231ha （令和4年度比較174ha減） かぼちゃ栽培 100a 青パパイヤ栽培 1,430本 カラフル人参栽培 75a アスパラガス栽培 50a	営農支援課 生産販売課
業務用米 92ha、飼料用米等 350ha かぼちゃ栽培 100a、青パパイヤ栽培 1,700本 カラフル人参栽培 75a、アスパラガス栽培 50a	業務用米 92.6ha、飼料用米等 350ha かぼちゃ栽培 100a、青パパイヤ栽培 1,700本 カラフル人参栽培 75a、アスパラガス栽培 50a	業務用米 85ha、飼料用米等 231ha かぼちゃ栽培 100a、青パパイヤ栽培 1,430本（905本） カラフル人参栽培、アスパラガス栽培 50a		
④担い手確保対策（新規就農者支援）	●県農林振興センターや行政と連携し、就農支援パッケージの策定および支援体制を整備	●県農林振興センターや行政と連携し、就農支援パッケージの策定および支援体制を整備	・新規就農者支援29件	営農支援課 生産販売課
・新規就農者支援	・新規就農者支援9件 （3か年計27件）	・新規就農者支援7件		

重点施策（主な取組み）	具体的な行動・目標		具体的な行動・目標	担当部署
	令和 6 年度	令和 6 年度の取組実績	中期 3 か年取組実績合計	
⑤農業経営支援による所得増大の支援 ・農業経営管理支援事業（青色申告の記帳代行）に取組めます	●青色申告支援、記帳代行の導入・支援の取組み ・青色申告の記帳代行導入	●青色申告支援、記帳代行導入に向けた取組み ・引き続き研究・検討	県内先進 3 J A への視察を行い、導入までの流れや現状について話を伺いました。また、ソフト業者との打ち合わせを行いました。	営農支援課
⑥農業用ドローンによる労働力支援および生産拡大 ・農業用ドローンによる組合員の農作業の省力化や生産性の向上をはかる	●農業用ドローンによる麦防除・水稻除草・水稻防除の実施 ・麦防除 40ha ・水稻除草 40ha ・水稻防除 40ha 合計120ha	●農業用ドローンによる麦防除・水稻除草・水稻防除の実施 ・麦防除 79ha ・水稻除草 49ha ・水稻防除 310ha ・その他 29ha 合計467ha	・麦防除 79ha ・水稻除草 49ha ・水稻防除 310ha ・その他 29ha 合計467ha	営農支援課
⑦銘柄集約肥料等（高度化成肥料や P B 肥料）の取扱拡大によるコスト低減 ・ P B 10銘柄 27,600袋の取扱い ・高度化成 4銘柄 21,000袋の取扱い	●出向く推進等による銘柄集約の取扱拡大 ・ P B 10銘柄 27,600袋の取扱い ・高度化成 4銘柄 21,000袋の取扱い	●出向く推進等による銘柄集約の取扱拡大 ・ P B 10銘柄 25,554袋の取扱い ・高度化成 4銘柄 15,482袋の取扱い	中期 3 か年合計 P B 10銘柄 75,746袋の取扱い 高度化成 4銘柄 50,103袋の取扱い	経 済 課
⑧Web受発注システムの導入 ・インターネット注文方式の対応による組合員の利便性向上	●組合員からの受注および T A C 等のモバイル機能受注による効率化 ・インターネット注文開始と取扱い組合員の拡大	●組合員からの受注および T A C 等のモバイル機能受注による効率化 ・ J A と全農間の Web 発注については、課題が多いため解消に向けて取組中	J A と全農間の Web 発注は導入しましたが、インターネット注文システムについては、状況を検証しながら導入に向けて検討中	経 済 課
⑨直売所の集客（リピート）率向上への取組み ・来店客数目標 岩槻農産物直売所 年間122,000人 久喜農産物直売所 年間142,000人 菖蒲グリーンセンター 年間524,000人	●特典付き専用カゴの利用者拡大及びタイムセール等の充実 ・来店客数目標 岩槻農産物直売所 年間122,000人 久喜農産物直売所 年間142,000人 菖蒲グリーンセンター 年間524,000人	●曜日セール及び定期的イベントを実施 ・来店客数 岩槻農産物直売所 122,907人 久喜農産物直売所 119,496人 菖蒲グリーンセンター 471,528人	来店客数の中期 3 か年合計 岩槻農産物直売所 369,774人 久喜農産物直売所 363,048人 菖蒲グリーンセンター 1,401,335人	直販事業課

●「地域の活性化」への貢献

重点施策（主な取組み）	具体的な行動・目標		具体的な行動・目標	担当部署
	令和 6 年度	令和 6 年度の取組実績	中期 3 か年取組実績合計	
①准組合員直売所モニター制度の確立	●意見交換会の開催 ●アンケートの実施	●モニターの募集	令和 4 年度 1 回開催 准組合員12人参加 令和 5 年度 3 回開催 准組合員計54人参加 令和 6 年度 3 回開催 准組合員計32人参加 参加者合計98人	ふれあい 広 報 課
・モニターを募集して意見交換会やアンケートの実施。	意見交換会でいただいた意見を積極的に直売所運営、当組合の事業運営に反映。	令和 6 年度 3 回開催 准組合員計32人参加		
②認知症施策に対する J A の支援体制の構築	●認知症サポーター養成講座の開催 ●ミニデイサービスの開催 ●健康教室の開催	●認知症サポーター養成講座の開催 ●健康教室の開催	・認知症サポーター養成講座 4 支部（5 回74人）開催 ・ミニデイサービス 未実施 ・健康教室 各支部や講演会で実施（脳活、全身運動等）	営農支援課
・認知症サポーター養成講座、ミニデイサービス、健康教室の開催（女性部と連携し、3 年間で全支部実施）	・各項目を 7 支部中 2 支部実施（3 か年計 7 支部）	・認知症サポーター養成講座 4 支部（65人）開催		
③組合員のデジタル技術向上に向けた支援	●J A スマートフォン教室等の開催	●J A スマートフォン教室等の開催	・取組件数 4 団体（3 か年計 4 団体） 女性部 3 回 蓮田青色申告会 1 回	営農支援課
・J A スマートフォン教室等の開催	・取組件数 3 団体（3 か年計 3 団体）	・取組件数 1 団体（女性部）		

●地域密着型サービスの展開

重点施策（主な取組み）	具体的な行動・目標		具体的な行動・目標	担当部署
	令和 6 年度	令和 6 年度の取組実績	中期 3 か年取組実績合計	
①農業領域への取組み	●農業融資体制の構築・強化 ●貸出強化プランの実践 ●営農経済事業部門と連携し、相談機能の充実 ●農業者向け資産形成・運用セミナーの開催	●T A C 定例会議に参加し農業融資研修会実施 ●農機展示会に参加し農業融資の P R を実施 ●T A C が各管内の融資拡充強化検討会議に参加し、情報共有を実施	●利子補給及び保証料助成を活用した農業資金ニーズへの対応 ・農業資金新規実行金額 令和 4 年度 165百万円 令和 5 年度 156百万円 令和 6 年度 230百万円	融 資 課
・農業融資新規実行額 ・農業融資残高 ・農業者向け資産形成・運用セミナーの開催	・農業融資担当者を融資課へ配置 ・農業融資新規実行額 240百万円 ・農業融資残高 643百万円 ・各管内でセミナーの開催	・農業融資担当者を融資課へ配置 ・農業融資新規実行額 230百万円 ・農業融資残高 606百万円 ・生産部会等への資産形成・運用セミナーを 3 回実施		
②生活資金ニーズへの対応	●住宅ローン提携先との連携強化で住宅ローンの伸長 ●J A ネットローンの取組強化 ●Web広告の実施 ●提携住宅業者との連携施策の実施	●住宅ローン提携先と引き続き連携強化 ●融資稟議・電子契約サブシステムを 9 月より導入 ●Web広告は下期に実施予定 ●提携住宅業者との連携施策は下期に実施予定	●住宅ローン提携先との連携強化で住宅ローン伸長 ●J A ネットローンの取組強化	融 資 課
・住宅ローン新規実行額 ・Web広告効果	・住宅ローン新規実行額 3, 200百万円 ・Web広告を実施（マイカーローンを予定）	・住宅ローン新規実行額 2, 831百万円 ・マイカーローンのWeb広告を下期に実施	・住宅ローン新規実行金額 令和 4 年度 4, 275百万円 令和 5 年度 3, 262百万円 令和 6 年度 2, 831百万円	

重点施策（主な取組み）	具体的な行動・目標		具体的な行動・目標	担当部署
	令和 6 年度	令和 6 年度の取組実績	中期 3 か年取組実績合計	
③資産形成・運用ニーズへの対応	●L P Cを活用した提案活動の実施 ●推奨資格の積極的な取得を促し人材育成 ●セミナーの開催	●L P Cによる提案活動を実践 ●A F P・C F P養成研修の案内 ●年金相談員養成講座等、L P Cの総合的なスキルアップにつながる研修の案内 ●資産形成・運用セミナーを3回実施	●L P Cによる提案活動を実践 ●A F P・C F P養成研修の案内 ●年金相談員養成講座等、L P Cの総合的なスキルアップにつながる研修の案内	金 融 課
・ 投信契約残高等	・ 投信残高 1,600百万円 ・ NISA口座獲得件数 485件 ・ iDeCo獲得件数 10件	・ 投信残高 1,515百万円 ・ NISA口座獲得件数 159件 ・ iDeCo獲得件数 1件 ・ 資産形成・運用セミナーを4回実施	・ 投信残高 令和4年度 546百万円 ・ 投信残高 令和5年度 1,086百万円 ・ 投信残高 令和6年度 1,515百万円	
④資産相談機能の提供	●専門家を活用した相続相談会・相続セミナーの開催	●相続相談会は下期の土曜日相談会にて開催予定	●令和4年度 コロナ禍のため開催見送り	資金運用課
・ 相談会実施	・ 各管内で年1回開催	・ 岩槻管内で休日相談会を実施 ・ 岩槻・菖蒲管内で土曜日相談会を実施	●令和5年度 春日部・久喜管内で土曜日相談会を実施 ●令和6年度 岩槻管内で休日相談会を実施、岩槻・菖蒲管内で土曜日相談会を実施	
⑤全契約者・組合員に寄り添う活動の実践	●全契約者、組合員への3Q活動の実践	●3Q訪問・3Qコールによる組合員・利用者の近況確認の実施	●令和4年度 3Q活動実施率 40.4% うち3Qコール実施率 1.5%	共 済 課 推進企画課
・ ライフプランにあわせた細やかなニーズ喚起と安心・満足の提供	3Q訪問(オンライン面談含む)による近況確認・あんしんチェック、3Qコール(電話による近況確認)活動実施率 100%	・ 3Q訪問による近況確認実施率 51.9% ・ うち3Qコール活動実施率 7.2% ・ あんしんチェック実施率 48.4%	●令和5年度 3Q活動実施率 51.5% うち3Qコール実施率 0.4% ●令和6年度 3Q活動実施率 51.9% うち3Qコール実施率 7.2%	